

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.70 2023 No.2
令和5年5月発行



今号の内容:令和5年1月から3月までに検査した

残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
自然毒検査結果
動物用医薬品検査結果

横浜市医療局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和5年1月から3月までの残留農薬検査は、国産農産物15検体(10種)、輸入農作物1検体(1種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は3検体(5農薬)で、基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
サラダ菜	静岡県	令和5年1月19日	本場市場	なし	不検出	なし
イチゴ	熊本県	令和5年1月19日	本場市場	なし	不検出	なし
キュウリ	神奈川県	令和5年1月19日	本場市場	なし	不検出	なし
ミズナ	茨城県	令和5年1月19日	本場市場	なし	不検出	なし
キャベツ	千葉県	令和5年1月19日	本場市場	なし	不検出	なし
レディーサラダ	神奈川県	令和5年3月2日	南部市場	なし	不検出	なし
ハクサイ	茨城県	令和5年3月2日	南部市場	なし	不検出	なし
キャベツ	愛知県	令和5年3月2日	南部市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和5年3月2日	南部市場	なし	不検出	なし
ロメインレタス	福岡県	令和5年3月16日	本場市場	チアメトキサム	0.03	3
チンゲンサイ	茨城県	令和5年3月16日	本場市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	千葉県	令和5年3月16日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和5年3月16日	本場市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和5年3月16日	本場市場	クレソキシムメチル	0.04	5
				フルフェノクスロン	0.01	0.5
イチゴ	栃木県	令和5年3月16日	本場市場	クレソキシムメチル	0.06	5
				フルフェノクスロン	0.03	0.5

(2) 輸入農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
タマネギ	中国	令和5年3月2日	南部市場	なし	不検出	なし

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
クレソキシムメチル	ストロビルリン系殺菌剤	作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として孢子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。日本では 1997 年に初めて農薬登録された。
チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では 2000 年に初めて農薬登録がなされた。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル尿素系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等 40 か国以上で農薬登録されており、日本では 1993 年に初めて登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

2 放射性物質検査

令和5年1月から3月までの放射能検査は、水産物27検体、福祉保健センター等からの依頼検査12検体の合計39検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
マダラコ	北海道	北海道青森沖花咲港	令和5年1月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	北海道	北海道沖根室港	令和5年1月13日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	福島県	福島県沖相馬港	令和5年1月13日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(イシモチ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年1月20日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年1月20日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年1月20日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月3日	不検出	不検出	不検出	天然
タラ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ゴマサバ	千葉県	房総沖千倉漁港	令和5年2月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	根室沖根室港	令和5年2月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	岩手県	三陸南部沖宮古港	令和5年2月10日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年2月17日	不検出	不検出	不検出	天然
スケソウダラ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和5年3月3日	不検出	不検出	不検出	天然
トクビレ(ハッカク)	北海道	北海道沖釧路港	令和5年3月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖根室港	令和5年3月3日	不検出	不検出	不検出	天然
キチジ(キンキ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年3月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年3月10日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年3月10日	不検出	不検出	不検出	天然
サクラマス(本マス)	北海道	釧路沖釧路港	令和5年3月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	福島県	福島県沖相馬港	令和5年3月17日	不検出	不検出	不検出	天然
クロガレイ	北海道	根室沖根室港	令和5年3月17日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森県沖八戸港	令和5年3月24日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年3月24日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
ギンザケ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和5年3月24日	不検出	不検出	不検出	養殖

(2) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計
ミネラルウォーター	飲料水	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
パスタ類	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
乳児用加熱野菜	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
調製液状乳	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
穀類加工品	一般食品	秋田県	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
米(精米)	一般食品	青森県	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
味噌	一般食品	山形県	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出
干し柿	一般食品	福島県	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	1.09	1.09
干し芋	一般食品	茨城県	健康福祉局	令和5年1月18日	不検出	不検出	不検出

3 総水銀検査

令和5年1月から3月までの魚介類の総水銀検査は、15検体(12魚種)について実施しました。暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体1kgあたり総水銀0.4mgかつメチル水銀0.3mg

総水銀検査結果

検出値:検体1kgあたりに含まれる水銀のmg数(PPM)

検体名	産地	備考	収去日	検出値
マアジ	三重県	天然	令和5年1月26日	0.03
マダイ	三重県	天然	令和5年1月26日	0.26
ブリ(イナダ)	鳥取県	天然	令和5年1月26日	0.04
ヤリイカ	宮城県	天然	令和5年1月26日	0.02
ヒラメ	青森県	天然	令和5年1月26日	0.06
アカカマス	三重県	天然	令和5年2月21日	0.11
ブリ(イナダ)	鳥取県	天然	令和5年2月21日	0.04
ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	天然	令和5年2月21日	0.05
ヤリイカ	宮城県	天然	令和5年2月21日	0.01
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	天然	令和5年2月21日	0.02
ニシン	北海道	天然	令和5年3月9日	0.06
アイナメ	青森県	天然	令和5年3月9日	0.18
アカガレイ	北海道	天然	令和5年3月9日	0.02
マアジ	神奈川県	天然	令和5年3月9日	0.02
マイワシ	宮城県	天然	令和5年3月9日	0.02

4 自然毒検査

貝毒検査

令和5年1月から3月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産2検体、輸入2検体、合計4検体、3種の貝について実施しました。LC/MS/MSによる機器分析法により下痢性貝毒、マウス法により麻痺性貝毒を検査した結果、規制値を超過した検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は1kgあたり0.16mgオカダ酸当量(注釈1)以下
- 麻痺性貝毒は1gあたり4マウスユニット(注釈2)以下

注釈1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィシトキシン-1、ジノフィシトキシン-2の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重20グラムのマウスが15分で死亡する毒力が1マウスユニットと定義されています。

貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体1kgあたりのmg数(PPM)

麻痺性貝毒検出値:検体1gあたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ハマグリ	中国	令和5年3月23日	不検出	1.75未満
ホタテガイ	北海道	令和5年3月23日	不検出	1.75未満
アカガイ	中国	令和5年3月23日	0.01	1.75未満
ホタテガイ	北海道	令和5年3月23日	不検出	1.75未満

5 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和5年1月から3月までの動物用医薬品検査は、冷凍エビ4検体について実施しましたが、基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

動物用医薬品検査結果

検出値:検体1kgあたりのmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
冷凍エビ	インド	令和5年1月24日	なし	なし	なし
冷凍エビ	インドネシア	令和5年1月24日	なし	なし	なし
冷凍エビ	ミャンマー	令和5年1月24日	なし	なし	なし
冷凍エビ	インドネシア	令和5年1月24日	なし	なし	なし